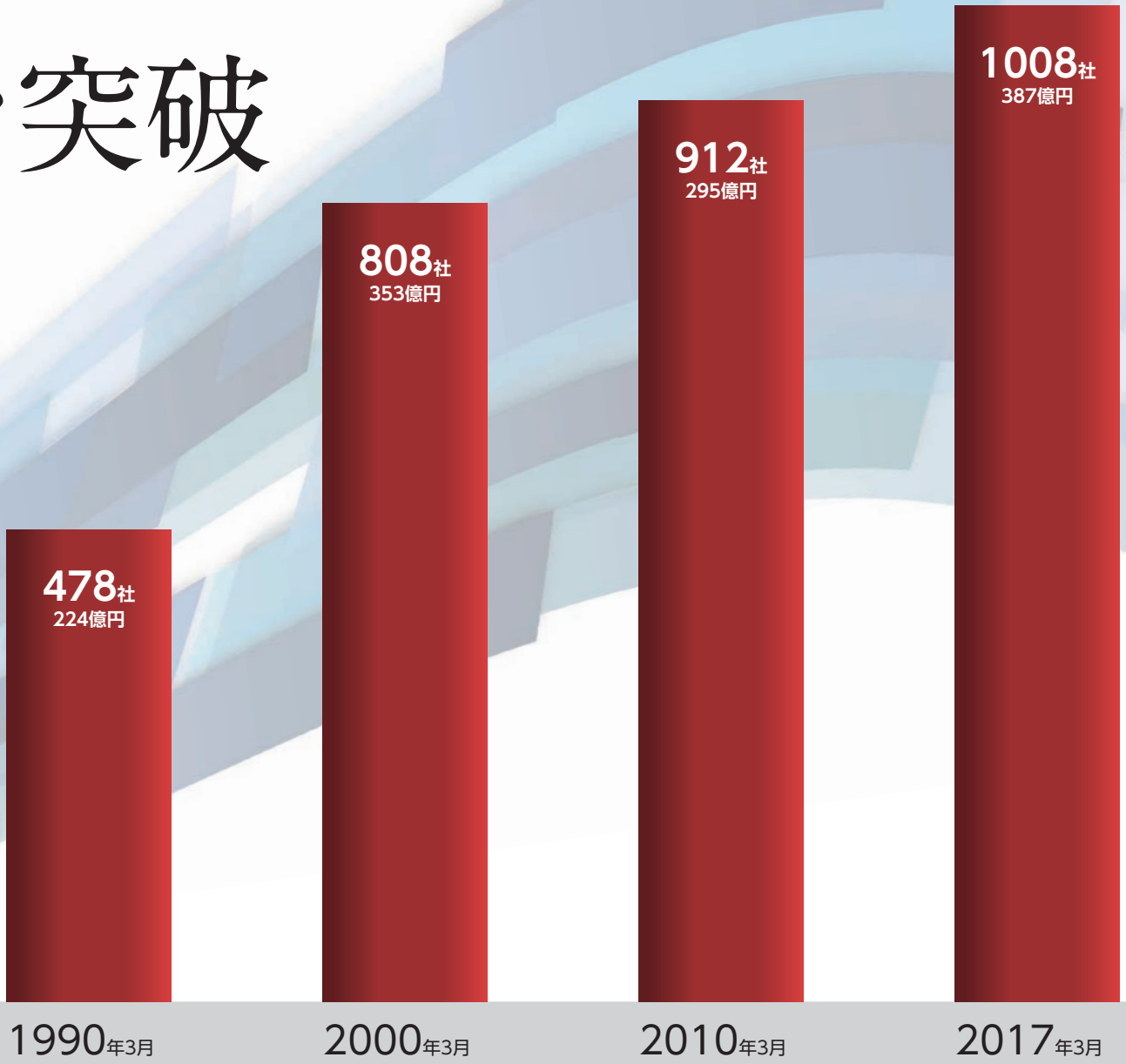


を突破



1986年

法改正により東京・名古屋・大阪投資育成は特殊法人から「特別民間法人」となる。政策実施機関という法人の性格は設立当初と変わらないものの、会社運営においては機動的、弾力的に事業が行えるようになった

1998年

渋谷に200名収容可能な大ホールや研修施設を備えた「投資育成ビル」が完成、兜町にあった本社を移転。新たな歴史を刻み始める



1998年4月 旧国鉄渋谷貨物操車場跡地に投資育成ビルが完成

2011年

会社設立以来の累計投資額が1000億円を突破

2013年

東京投資育成は大きな節目となる創立50周年を迎え、今日に至る

東京中小企業投資育成株式会社の投資企業数（現在投資中の企業数）がこの3月、初めて1000社を突破しました。創立53年目での記録達成となります。当社は今後も国の政策実施機関として、中小企業の自己資本の充実と健全な成長発展を支援し、早期に投資先2000社を目指してまいります。

投資先企業の合算

	東京社	3社（東京・名古屋・大阪）合計
売上高の合計	4兆2000億円	11兆4000億円
従業員数の合計	19万人	38万人

おかげさまで、 投資先企業数1000社



達成を機に
新規投資先5社へ
記念楯を贈呈しました

5月11日の記念楯贈呈式。右から株式会社アイジーコンサルティング・井上剛一社長、インターチップ株式会社・神谷昌明社長、東京投資育成・望月晴文社長、株式会社栄光製作所・井内義博社長、ホテルマークワン株式会社・上村英生社長、向後スターチ株式会社・向後久雄社長。

投資先社数と投資残高の推移

(2017年3月31日現在)

3社

157社
46億円

257社
105億円

1963年

6月 中小企業投資育成株式会社法が公布、施行
11月 同法にもとづき「中小企業の自己資本の充実を促進し、その健全な成長発展を図る」ための投資などを行うことを目的とした政策実施機関として、東京投資育成設立。国内初の中小企業への投資・育成機関が誕生する。設立時の資本金は25億円、政府（10%）、地方公共団体（17%）、金融機関（59%）などが出資。名古屋投資育成と大阪投資育成も同月に設立された



1963年8月 投資育成設立事務所が東京商工会議所2階に設置

1964年3月

初の投資先3社が決定。投資目標である2000社への第一歩を踏み出す



1964年9月 本社を日本橋兜町の製粉会館へ移転

1970年3月



1973年12月 投資先への情報提供誌を改題して機関誌『そだとう』発刊

1980年3月

1982年

順調に事業を拡大。増資を行い（資本金66億7000万円）、財務基盤の強化を図るとともに中小企業への投資を加速